

平成 23 年 12 月 7 日

各 位

会 社 名 メビオファーム株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤澤 忠司  
(コード番号：4580 TOKYO AIM)  
問合せ先 取締役経営戦略室長 森崎 直幸  
(TEL 03 - 5777 - 2626)

## スリランカにおける合併会社設立のお知らせ

メビオファーム株式会社(代表取締役社長：藤澤忠司、以下 M社)は、平成 23 年 12 月 7 日開催の取締役会において、スリランカ民主社会主義共和国の Nawaloka Holdings (Pvt) Ltd. (以下 Nawaloka H 社)との間で合併会社を設立し、スリランカにおいてヘルスケア事業を展開することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 1. 合併会社設立の内容等

#### (1) 契約の内容

今般の合併契約においては、M社、Nawaloka H 社双方で 50%ずつの対等な出資で、資本金 20 百万スリランカ・ルピー(日本円 約 13.7 百万円)の合併会社を平成 24 年 1 月末までに設立します。また、当該合併会社の設立後 2 週間以内に運営会社を設立し、SMO(サイト・マネジメント組織：注)事業、未入荷医薬品の輸入事業、創薬事業の推進を行います。この運営会社におきましては、M社側は主にノウハウの提供、スリランカにおける事業運営のサポートを担い、Nawaloka H 社側は、現地における病院や当局とのネットワークへの知見・アドバイスの提供を担うこと、また、運営会社の第一の顧客となること等を定めております。

#### (2) 合併会社の概要

商号	N & M Ltd. (予定)
所在地	スリランカ民主社会主義共和国、コロンボ市
代表者の役職・氏名	会長(Chairman) 藤澤 忠司 (M社) 取締役 Harshith Dharmadasa (Nawaloka H 社)
事業内容	100%子会社の運営
資本金の額	LKR 20,000,000 スリランカ・ルピー(設立時)
設立年月日	平成 24 年 1 月末日 (予定)
事業年度の末日	3 月 31 日
出資比率	M社：50%、 Nawaloka H 社：50%

### (3) 業績の見通し

運営会社のスリランカにおけるライフサイエンス事業に取組み、増資を行った後、事業年度 1 年目の終了を以って、コロンボ証券取引所デリサビ市場への上場を計画しております。

運営会社の初年度の売上げは 170 百万円（実質営業初年度、平成 25 年 3 月期）、5 年後には 2,500 百万円（平成 30 年 3 月期）を目指しております。

## 2. 合併会社設立の理由

スリランカは、約 30 年にわたる内戦の終結後、隣国インドとの経済協定（2000 年 3 月発効）により高い経済成長を遂げ、2010 年には実質 GDP 成長率 8.0%を達成、また証券市場も世界 82 カ国の証券市場の中で伸び率ナンバーワンとなるなど、近年、世界的にも群を抜く力強い成長を続けています。同国は、他のアジア諸国と比して安価な労働力が得られるとともに、インドと比して税・会社法体系が理解しやすく、中東諸国とも経済協定を締結していることから、今後も成長が期待されるインド・中東地域を商圏として捉えることが可能です。

スリランカにおける医療は、より高い医療サービス、医療技術を求め、有料の民营病院を選択する国民が増加傾向にあります。その中の一つであるナワロカ病院（Nawaloka Hospitals PLC）は、Nawaloka H 社が有する 15 のグループ会社の一つであり、スリランカの民营病院では最大の 400 床を有する病院グループです。平成 23 年に ISO9001-2008 を取得し、平成 23 年 10 月にはスリランカ初の生体肝移植手術を成功させる等、高い医療技術水準を有しています。またコロンボ証券取引所 1 部にも上場しており時価総額は 5.6 十億スリランカ・ルピー（日本円で約 3.8 十億円）です。

一方 M 社は、自社が開発した医療用医薬品を、世界の医療現場に提供することを目的とした創薬企業で、M 社が開発した医薬品は、現在欧米で臨床試験が進められており、これにより医薬品開発の知見、ノウハウを培ってまいりました。

今般、M 社と Nawaloka H 社は、スリランカにおいて、国として治験を行うことができるように、またその体制を築き上げるため、SMO（サイト・マネジメント組織）事業、未入荷医薬品の輸入事業、創薬事業の推進を目指し、スリランカにおけるヘルスケア事業発展のための合併会社を設立することで合意いたしました。

これらの設立により、M 社は、

スリランカにおける治験体制を整備し、開発初期ステージの臨床試験ができる体制を作ります。

スリランカにおいて、M 社技術の基礎研究の充実、展開を図ります。

世界中から原材料を調達してきた M 社のネットワーク、ノウハウを活用して、スリランカに未入荷の医薬品を、ナワロカ病院の医師達と連携を図り、国内に届けます。

### 3. ナワロカ病院 (Nawaloka Hospitals PLC) の概要

(1) 商号	Nawaloka Hospitals PLC	
(2) 所在地	スリランカ民主社会主義共和国、コロンボ市	
(3) 代表者の役職・氏名	Ugitha Harshith Dharmadasa (Managing Director)	
(4) 上場取引所	コロンボ証券取引所 1 部 (証券コード: NHL.B0000)	
(5) 事業内容	民営病院運営	
(6) 資本金の額	LKR 29.7 億スリランカ・ルピー (連結、平成 23 年 3 月)	
(7) 設立年月日	昭和 60 年 9 月	
(8) 大株主及び持株比率	H.K. Dharmadasa (当該会社の CEO) (32.68%)	
(9) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

### 4. 日程

取締役会決議	平成 23 年 12 月 7 日
合併契約締結	平成 23 年 12 月 7 日
合併会社設立	平成 24 年 1 月末日 (予定)
事業開始日	平成 24 年 2 月 14 日 (予定)

### 5. 今後の見通し

今回の運営会社の設立に伴い、当該運営会社は当社の連結子会社となる見込みであります。

また、平成 24 年 3 月 31 日の当社連結業績に与える影響は、軽微と見込んでおります。

注：SMO (治験施設支援機関)

特定の医療機関 (治験実施施設) と契約し、その施設に限定して治験業務を支援する機関です。CRO (医薬品開発業務委託機関) と異なり、医療機関 (治験実施施設) 側の立場で業務を行います。

以上